

## 2021 年度 東北大入試実戦模試志望動向 〈前期〉

2021/12/15

### ※2022 年度入試主な変更点

学部	学科(方式)	日程	2022 年度変更点
文		前期	第 1 段階選抜基準変更 約 4 倍→約 3.5 倍
経済	(文系)	前期	第 1 段階選抜基準変更 約 4 倍→約 3.5 倍
		後期	第 1 段階選抜基準変更 約 15 倍→約 14 倍
理	生物系	前期	募集人員変更…25 人→26 人
		後期	募集人員変更… 7 人→ 4 人
	物理系	前期	募集人員変更…72 人→74 人
工		前期	第 1 段階選抜基準変更 学部全体で約 3.5 倍→学部全体で約 3 倍

- 全体では、指数 95 とやや減少。文理別では、文系が指数 90 の減少、理系が指数 96 のやや減少。
- 文は、2021 年度入試での志願者数減少の反動はなく、指数 95 のやや減少だが、平均偏差値は 0.8 ポイントアップで要注意。
- 法は、2021 年度入試での志願者数減少の反動で、指数 104 のやや増加。
- 経済(文系)は、2021 年度入試での志願者数大幅増加の反動と、第 1 段階選抜の基準が厳しくなったことから、指数 78 の大幅減少。一方、経済(理系)は、2021 年度入試での志願者数大幅増加の反動はなく、指数 104 の増加だが、平均偏差値は 1.1 ポイントダウン。
- 教育は、2021 年度入試で 2 年連続志願者数が大幅減少した反動はなく、系統への低い人気から指数 79 の大幅減少、平均偏差値も 0.1 ポイントダウン。
- 理は、指数 106 のやや増加、平均偏差値も 0.3 ポイントアップでやや難化傾向。系別では、(地球科学系)が指数 133、(化学系)が指数 116 と大幅増加、(物理系)が指数 100、(数学系)が指数 99 と前年度並。一方、(生物系)は、指数 95 でやや減少、平均偏差値も 0.9 ポイントダウンで易化傾向。
- 工は、2021 年度入試では 5 学科全てで志願者数が増加した反動に加え、第 1 段階選抜の基準も厳しくなったが、系統への高い人気から指数 96 のやや減少に留まった。平均偏差値は 0.4 ポイントアップで大きな難易変化はない。学科別では、2021 年度入試で志願者数大幅増加の(化学・バイオ)は、指数 79 と大幅減少、(材料科学総合)が指数 91 の減少、(機械知能・航空)が指数 94 でやや減少、他の 2 学科は前年度並。
- 農は、2021 年度入試での志願者数増加の反動はなく、指数 103 とやや増加、平均偏差値も 1.0 ポイントアップでやや難化傾向。

- 医(医)は、2021 年度入試で4年連続志願者数が減少した反動はなく、近年続く難関大医学部医学科への敬遠傾向から指数 90 とさらに減少。
- 医(保健)は、指数 79 の大幅減少。専攻別では、(保健／看護)は2021 年度入試で志願者数が大幅減少した反動はなく、指数 69 と30%以上の大幅減少、平均偏差値も 2.0 ポイントダウンで易化傾向。(保健／検査技術)は2021 年度入試での志願者数大幅増加の反動で、指数 77 の大幅減少。(保健／放射線技術)は、指数 95 のやや減少。
- 薬は、系統への人気の高まりもあり、指数 103 のやや増加。
- 歯は、2021 年度入試で2年連続減少だった反動は見られず、指数 73 とさらに大幅減少。平均偏差値は 0.4 ポイントアップに留まり、競争は緩和しそう。

## 2021年度 東北大入試実戦模試 志望状況<前期>

大学	文理	学部	志望者指数		平均偏差値差	
			2021年度 /2020年度	2020年度 /2019年度	2021年度- 2020年度	2020年度- 2019年度
東北大	文系	文	95	80	+0.8	+0.9
		法	104	93	+0.1	-0.4
		経済	78	96	+0.4	-1.1
		教育	79	105	-0.1	+0.9
	理系	経済	104	98	-1.1	+0.5
		理	106	94	+0.3	±0.0
		工	96	94	+0.4	±0.0
		医(医)	90	105	+0.2	-1.3
		医(保健/看護)	69	104	-2.0	+1.9
		医(保健/看護以外)	87	92	-0.3	+0.3
		歯	73	80	+0.4	+1.2
		薬	103	97	-0.4	+0.4
		農	103	88	+1.0	-2.0
		文系	90	90		
	理系	96	95			
合計	95	94				

